

4つのポイント

1. 市、市民、事業者が取組むこと

◎市が取組むこと

市は、レジ袋有料化等の取組を進めるために必要な調査や公表を行います。また、レジ袋の使用を減らすためにキャンペーンや広報活動に積極的に取り組めます。

◎市民・事業者の方へお願い

市民は、レジ袋有料化等の取組に協力するなど、レジ袋の使用をひかえるよう努めましょう。

事業者は、レジ袋有料化等の取組を行うなど、レジ袋の使用を減らすための計画書や報告書の提出をお願いします。

2. 優良事業者の公表

(1) 目標の達成状況が優良な事業者を公表します。

(2) 収益金を環境保全等の施策に寄附した事業者を公表します。

3. 取組が不適切・不十分な事業者の公表

(1) 「計画書」を提出しない事業者、虚偽の記載をした事業者、立入調査を拒んだりした事業者を公表することができます。

(2) レジ袋有料化等の取組が著しく不十分な事業者に催告を行い、催告に従わない事業者を公表することができます。

レジ袋豆知識の答え

Q1 A レジ袋の原料は石油。レジ袋10枚で200ccのコップ1杯の石油が必要です。レジ袋はつくる時も、運ばれてくるときも、捨てられるときも石油が使われています。

Q2 C 1枚のレジ袋を節約することで、60wの電球1時間分の石油を節約できたことになります。

4. 取組の流れ

最終的にレジ袋を佐渡市全体で70%削減することが目標です。市民の皆さんのご協力をお願いします。

